

# 会 議 録

## 1 会議名

令和元年度第5回谷浜・桑取区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 【協議事項】

令和元年度地域活動支援事業（追加募集）について（公開）

①提案者による提案説明、質疑応答

②委員協議・採決

## 3 開催日時

令和元年8月6日（火）午後6時30分から午後7時54分

## 4 開催場所

上越市立谷浜・桑取地区公民館

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 高橋誠一（会長）、安達ユミ子（副会長）、小林奎一、佐藤寿美子、  
佐藤峰生、坪田 剛、寺島和枝、荷屋和夫、樋口清和、平野宏一、  
山田ヒロ子、横田正美

・事務局： 北部まちづくりセンター：滝澤センター長、小池係長、霜越臨時職員

## 8 発言の内容

### 【滝澤センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【高橋会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：小林委員に依頼

議題【協議事項】令和元年度地域活動支援事業（追加募集）について、事務局へ説明を求める。

**【滝澤センター長】**

- ・本日の進め方について説明
- ・資料「令和元年度 谷浜・桑取区地域活動支援事業 提案書受付一覧（担当課所見あり）」に基づき説明

**【高橋会長】**

では、これから各団体の提案者からお越しいただきヒアリングを行う。

最初に「No.6 地域一体型体育祭事業」について提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.6 地域一体型体育祭事業提案者】**

- ・提案書に基づき補足説明

**【高橋会長】**

提案者に対し質疑等を求める。

**【安達副会長】**

地域の皆さんに集まっていただくためにバスの配車を提案されているが、桑取方面は土口までであり、茶屋ヶ原町内や吉浦町内への配車も案に入っていない。桑取は土口より奥の横畑や茶屋ヶ原町内、吉浦町内方面への働き掛けは計画されているのか。

**【提案No.6 地域一体型体育祭事業提案者】**

バスを利用される住民の方々の集計を取ったが、茶屋ヶ原方面はどなたもいらっしやらなかった。桑取方面は、4月に小・中学校合同の歓送迎会を行ったが、その時と同じような動きで良いのではないかということになったため、今回の提案とさせていただいた。

**【高橋会長】**

他に意見等がないので終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.1 谷浜・桑取区高齢者いきいき支援事業」について、提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.1 谷浜・桑取区高齢者いきいき支援事業提案者】**

- ・提案書に基づき補足説明

**【高橋会長】**

提案者に対し質疑等を求めるがなし。

— 提案者退室 —

次に「No.2 谷浜・桑取区ガイドマップ作成事業（追加事業）」について、提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.2 谷浜・桑取区ガイドマップ作成事業（追加事業）提案者】**

・提案書に基づき補足説明

**【高橋会長】**

提案者に対し質疑等を求めるがなし。

— 提案者退室 —

次に「No.3 旧高住小学校歴史存続事業」について、提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.3 旧高住小学校歴史存続事業提案者】**

・提案書に基づき補足説明

**【高橋会長】**

提案者に対し質疑等を求める。

**【佐藤峰雄委員】**

企画を立案・検討するに当たり、「こういう企画を練っているが、ちょっと意見聞かしてくれないか」という相談やアドバイス等を外部から受けたことがあるか。谷浜地区南部協和会の中だけでの検討なのか。

**【提案No.3 旧高住小学校歴史存続事業提案者】**

当提案については、平成29年ごろから話が出ており、いろいろなところから意見を聞いている。

**【佐藤峰雄委員】**

2年越しの企画ということか。

**【提案No.3 旧高住小学校歴史存続事業提案者】**

そうである。

**【高橋会長】**

ほかに質問等がないので終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.4 西山寺バス停留所改築事業」について、提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.4 西山寺バス停留所改築事業提案者】**

- ・提案書に基づき補足説明

**【高橋会長】**

提案者に対し質疑等を求める

**【小林委員】**

バスに乗る人は、1日どれぐらいいるのか。

**【提案No.4 西山寺バス停留所改築事業提供者】**

学生が2人いる。そのほかの住民は、1日に2、3人である。

ただ、シンボルとしてのバス停の位置もあるので、例えば旅行に行く等の場合には、西山寺のバス停に皆さんが集合するので、利用はしていると思う。

**【佐藤峰雄委員】**

改築するにあたり、既存の造りと同じ造りを計画しているが、例えば、屋根を三角やアーチ状にしてみる等の造りは検討されたか。

**【提案No.4 西山寺バス停留所改築事業提案者】**

確かに形を変えて改築することは良いのかもしれないが、今後の維持管理を考えると雪の対策等もあるので、やはり現在に近いもので改築したいと思っている。

**【佐藤峰雄委員】**

バス停が老朽化しているということで今回提案されているが、バス停は旧高住小学校区で7か所あるかと思う。ほかの町内のバス停の傷み具合はどのような状況か比較されたか。

**【提案No.4 西山寺バス停留所改築事業提案者】**

長浜から横畑まで全部見た。結構古いものもあったが、一番古く、みすぼらしいのが西山寺のバス停だった。

**【樋口委員】**

場所的な問題だが、該当地の前の県道は道幅が狭い。改築しても同じ位置で計画するという考えか。

**【提案No.4 西山寺バス停留所改築事業提案者】**

県道269号線は何十年も前から、改修をしてもらうように要望しているが遅れている。私どもの町内には400mから500mの未改修区間があるが、来年改修に入ってくれるのかと聞いても答えは出ない。10年後、20年後になるのかもはっきりしない。何も決まっていない状況のため、現状のままで建て替えさせていただきたい。

**【高橋会長】**

ほかに質問等がないので終了とする。

— 提案者退室 —

次に「No.5 地域文化活動充実事業」について、提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.5 地域文化活動充実事業提案者】**

- ・提案書に基づき補足説明

**【高橋会長】**

提案者に対し質疑等を求めるがなし。

— 提案者退室 —

次に「No.7 子ども里神楽伝承事業」について、提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.7 子ども里神楽伝承事業提案者】**

- ・補足説明なし

**【高橋会長】**

提案者に対し質疑等を求めるがなし。

— 提案者退室 —

次に「No.8 『くわどり謙信公トレイル大会』を通じた地域活性化事業」について、提案者へ補足説明を求める。

**【提案No.8 『くわどり謙信公トレイル大会』を通じた地域活性化事業提案者】**

- ・補足説明なし

**【高橋会長】**

提案者に対し質疑等を求める。

**【小林委員】**

道路使用許可や保険料の申請者はどちらになっているのか。

**【提案No.8 『くわどり謙信公トレイル大会』を通じた地域活性化事業提案者】**

実行委員会で申請している。

**【佐藤峰雄委員】**

DVDを作成してSNSやインターネットで流すということだが、何枚ぐらいの作成を予定しているか。

**【提案No.8 『くわどり謙信公トレイル大会』を通じた地域活性化事業提案者】**

主催者とは具体的な枚数を決めていないが、概ね100枚ぐらいは出したいと考えて

いる。

**【佐藤峰雄委員】**

DVDの配置や配布の予定はあるか。

**【提案No.8 『くわどり謙信公トレイル大会』を通じた地域活性化事業提案者】**

まずはくわどり湯ったり村で一般のお客様で見学の方々もおられるので、アピールの意味も含めて展示をしていきたいと考えている。

**【高橋会長】**

ほかに質問等がないので終了とする。

— 提案者退室 —

全事業のヒアリングが終了したので、これから委員協議に入る。

全体を通して何かあるか。

**【安達副会長】**

「No.6 地域一体型体育祭事業」についてだが、バスの運行について皆さんから審議していただきたい。学校として子どもが学校に通っていない地域の人達へも声を掛けたいというのであれば、横畑や茶屋ケ原方面へもバスを運行して良いのではないかと考えている。体育祭の案内が来たのも最近だが、土口から乗る人はいないのか。

**【佐藤寿美子委員】**

どなたもいないのではないか。

**【安達副会長】**

親や親族の方々にはバスを出さなくても来られると思う。それ以外の人でバスを利用される人はいるのか。計画が甘いのではないか。

**【高橋会長】**

確かに全戸配布の資料で、出欠がきちんと把握できれば良いが、あまり目を通してなかった人も結構いるのではないか。

**【坪田委員】**

先ほどのヒアリング時の回答では、中学校側で人数の集約をし、その結果を受けて返答していただいたと思うので、中学校側では把握しているのではないか。

**【高橋会長】**

中学校としては、回答期限を設けた用紙を回覧等で全戸配布し集計していると思うので、それを受けての対応だと思う。

【佐藤峰雄委員】

私は鍋ヶ浦町内だが、参加する人はいるが、親御さんや親族の方々なので送迎バスは利用せず、自家用車で行くと思う。

【霜越臨時職員】

前回の事前協議の中でバスの運行についての意見があったので提案者側へ確認したところ、坪田委員がおっしゃったように、事前に町内へ人数の確認をし、集計結果も出ているとのこと。その結果を元に対応するとのことだった。

【高橋会長】

学校でも集計して把握をしているので、そのように理解していただきたい。

ほかにどうか。

【佐藤峰雄委員】

「No.3 旧高住小学校歴史存続事業」についてだが、ヒアリングの際、他団体等からアドバイスもらったかという質問をさせていただいた。そのねらいは、当提案の企画が練り上がった段階で地域協議会等も参画して、最終的に地域に役立つような企画として提案することはできなかったのか。今年中に完了しなければ、来年度以降の計画も立てて継続事業としていくということもできる。あるいは、一つの企画ではなく、ほかの企画も一緒になって実施することはできないかとも思っている。

地域協議会の運営や開催の仕方の見直しにも繋がるかもしれないが、それも含めて地域の皆さんの知恵が盛り込まれるような流れにできないかと思っている。

今回の地域活動支援事業で提案されているガイドマップがあるが、私も声を掛けていただき参画した。参加した人たちがいろいろな意見を出し合って非常に良いガイドマップで出来上がったと思っている。

このようにみんなで知恵を出し合って練り上げていけば良いものができるのではないかと思っている。

【高橋会長】

提案者が気付かないところは、我々委員もそれぞれ地域の一員としてアドバイス等をしていけば、より良いものになってくのではないかと思っている。その点は我々としても、聞いただけ、審議するだけではなく、引き続き関心を持っていければと思う。

ほかにあるか。

【安達副会長】

「No.4 西山寺バス停留所改修事業」だが、私も長浜から横畑までのバス停を見てきた。その時に西山寺のバス停は、単純にバス停としての役割ではなく、地域の年配者の交流の場所になっていると肌で感じた。

【小林委員】

交流の場と言っても、交流できるのは年に3か月間くらいなのではないか。暑い時は熱中症になるから周りには人もいないだろうし、冬の寒い時期は全くいない。

【安達副会長】

75歳以上のおばあちゃん達が、結構、田んぼ仕事の帰りに寄るといふ姿があり、ほかの町内のバス停とは違う使い方をされていると思った。

【高橋会長】

確かに田舎へ来るとそういう使い方もあると思う。先ほどのヒアリングの際も提案者は強調してお話されていた。それも含めて皆さんから判断していただきたい。

【小林委員】

バス停は、どこが用意したものなのか。

【高橋会長】

各町内である。町内で、雨の中で待っているのが大変なので用意された。そのため、場所によっては本当に簡単なものしか造れなかった。

【小林委員】

もともと、住民たちが自分達のために作ったのか。

【高橋会長】

そうである。そういう意味では資金力のある町内は立派なバス停が造れたと思うが、そうではないところは簡単なものしか造れなかったというのが実態である。

ほかに質問等がないので採決に入る。

最初に「No.1 谷浜・桑取地区高齢者いきいき支援事業」について、採択することに賛成の方の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.2 谷浜・桑取区ガイドマップ作成事業(追加事業)」について、採択することに賛成の方の挙手を求める。

(全員挙手)



では、採択とする。

次に「No.3 旧高住小学校歴史存続事業」について、採択することに賛成の方の挙手を求める。

**【小林委員】**

採決の前に1点よろしいか。

当提案に対して公共性や発展性、いろいろな面から見て、果たして地域活動支援事業として合っているかどうかに対して非常に疑問がある。記念碑が必要であれば卒業生に寄付を募るといった形をとるべきで、税金を使って行う事業なのか、誰かが見に行くわけでもないし、事業を行った人たちの自己満足でしかなく、地域全体に役に立つかどうかを考えると少し疑問を感じる。

**【佐藤峰雄委員】**

今年、単独事業ということではなくて、来年や再来年に繋がるような企画を出していただけるという条件で採択になると思っている。

具体的には、故郷に帰ってくる人がいるかどうか分からないが、同窓生や退職して戻ってくる人もいるかもしれないので、そういう人たちを巻き込んで関心を持っていただけるようにしていただきたい。

**【坪田委員】**

当提案について、採否はまだ分からないが、もし仮に可決した場合、附帯事項として地域協議会から条件を出すということは可能なのか。

**【滝澤センター長】**

可能である。

採択条件として「これをしていただくことで採択します」というものを文書で渡すこともできるし、事務局から「こういった意見があったので、こういう形でお願いします」と提案者へ伝えることもできる。どのように提案者へ伝えるかは委員の皆さんで協議し、決定していただきたい。

**【坪田委員】**

可決された場合、今後、同窓会や卒業生等、地域の皆さんからも理解を得て資金を集める等すれば、石碑の横に何か植樹できたり、また違った形の中で、いろいろな考えが出てくるのではないかと。

**【高橋会長】**

旧高住小学校歴史存続事業については、「来年以降に繋がるような事業の拡大を得る」という附帯事項をつけて、賛否を問うということによろしいか。

**【小林委員】**

具体的には、どのようなことか。

**【佐藤峰雄委員】**

本来であれば卒業生に案内を出して寄付を募り行う事業だと思っている。だが、資金面や時間面等で余裕がないため、先に地域活動支援事業の補助金を使って石碑を造り、それを卒業生に伝える。その際にガイドマップを作成する事業があるが、出来上がったマップを一緒に送り、「谷浜・桑取区では、地域活性化のためにいろいろな活動をしている」、「ほかにもアイデアや意見があれば教えてほしい」というようなことを伝えれば良いのではないか。

**【安達副会長】**

該当地にはゲートボール場があって一応整備はされているので、この広場を使って、定期的に提案者である谷浜地区南部協和会からイベント等を行っていただきたい、ということが私個人の附帯意見である。

**【滝澤センター長】**

前回の地域協議会の中でも、「まず同窓会からお金を徴収したほうが良いのではないか」、「石碑を建てるだけでは地域の活性化にならない」というような意見があったが、それについては事務局から提案者へ伝えさせていただいた。その際、もちろん同窓会のOBの皆さんへも案内を出すことを考えていたようだが、閉校から50年が経っている中で、いきなりお金を集めるというところへは行けなかったとのこと。ただ、当事業が採択され、石碑を設置させてもらえれば卒業生へお知らせしたり、イベント等を行ったりして地域の活性化に繋がるような仕掛けを作っていきたいという話があった。

そして附帯意見についてだが、まず事業内容についての採否を決めていただき、もし採択となった場合、委員の皆さんが採択する条件として意見を付けたいということになれば、その意見についても協議していただき、地域協議会の総意として採択条件を提案者へ提示するということになる。

**【高橋会長】**

附帯意見を付けて採択した場合、意見内容とすれば、「ただ造るだけではなく、同窓生等に対する拡がりや今後、来年度の50周年に向けて、きちんと浸透していくようなこ

とをやっていただくという前提なら採択」という意見が出されているが、皆さんはどうか。

**【樋口委員】**

今は旧高住小学校の跡地に石碑を建てる提案となっているが、ほかの2校から同じような提案が出てきた場合の取り扱い方も考えておかなければいけない。

**【坪田委員】**

旧長浜小学校の場合、該当地の地権者が12名いる。全ての地権者にお話をして皆さんから賛同していただければ石碑建てることは可能だろうが、今はまだその段階まで至っていない。だが、今後そういった波及効果は当然出てくると思う。

前回の地域協議会の時も問題にされていた部分ではあるが、そこも含めて、附帯事項として、地域の活性化に結びつけられるのであれば、私はこの地域協議会の一つの役目としては果たせるのかなと思っている。

**【高橋会長】**

旧有間川小学校の跡地には何もなく、桜の木が残っている程度である。今、民間の工場が建っていて、記念碑的なものが全くなく、そういう意味では寂しい。

では、地域活性化に繋がるような企画を考えていただきたいというような附帯事項を付けて採択に賛成の方の挙手を求める。

(挙手多数)

では、採択とする。

採択するにあたり、いろいろな意見が出されたので、その旨、事務局から提案者へ伝えていただきたい。

**【佐藤峰雄委員】**

来年に繋がるような企画を考えていただくという附帯事項を付けたが、来年は提案者である谷浜地区南部協和会と地域協議会が一緒になって立案するという席を設けていただきたい。

**【高橋会長】**

提案者側では、来年の50周年の企画も検討しているという話は聞いている。場合によっては、委員の皆さんからも積極的に参加していただきたい。

昨年、委員研修で今まで採択された事業の見学をした経過もあるが、より充実させ、我々も採択された事業がどうなっているのかということをきちんと検証していかなければ

ればいけないと思っている。

次に「No.4 西山寺バス停留所改築事業」について質疑を求める。

**【佐藤峰雄委員】**

谷浜地区の南部には7か所のバス停がある。極端な意見だが、その7か所を七色のバス停にし、レインボーロードみたいなものにしてガイドマップに載せたり、インスタ映えするような建物にしたりするのはどうか。極端かもしれないが、私の意見が右側であれば、左の意見があってほしい。そうすると折衷案が出ると思うので、この場はそういう場であってほしい。

今年は再考していただき、もう少し企画を練ってから来年度以降、再度提案してほしいと思っているので、今年度は不採択としたい。

**【高橋会長】**

ほかに意見等はないので、採択に賛成する方の挙手を求める。

(挙手多数)

では、採択とする。

次に「No.5 地域文化活動充実事業」について質疑を求める。

**【小林委員】**

座布団のカバーを付け替えるということだが、中身は大丈夫なのか。

**【安達副会長】**

現在80枚程度あるが、その内、60枚だけ良いものを選んで付け替えさせていただく。使えないようなものは処分させていただき、使えるものを、より生かしたいということで提案させていただいた。

**【高橋会長】**

それでは、採択することに賛成する方の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.6 地域一体型体育祭事業」について質疑を求めるがなし。採択することに賛成する方の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.7 子ども里神楽伝承事業」について質疑を求めるがなし。採択することに

賛成する方の挙手を求める。

(全員挙手)

では、採択とする。

次に「No.8 『くわどり謙信公トレイル大会』を通じた地域活性化事業」について質疑を求める。

**【小林委員】**

全体的には賛成だが、道路の使用許可書や保険料は少なくとも参加費から払うべきもので、こういう補助金が出るべきではないと思っている。当補助金のような助成金があれば良いが、もしなくなった時のことを考え、広い駐車場がある旧桑取小学校をスタート地点にしたらどうか。どうせ行うのであれば、700メートルぐらい走る距離が増えても同じなのではないか。

**【佐藤寿美子委員】**

旧桑取小学校の駐車場はランナーの方々が車を停めているが、スタート地点まで少し距離があるので「くわどり湯ったり村の空いている市の土地を駐車場にしたらどうか」という話が出ており、後々は、そちらを駐車場にして、バスをなくそうかという話も出ている。

**【高橋会長】**

ほかに意見等がないので、採択することに賛成する方の挙手を求める。

(挙手多数)

では、採択とする。

以上で採択審議を終了とする。

次に残額の取り扱いについて、事務局へ説明を求める。

**【滝澤センター長】**

採択審議の結果、採択額が308万3,000円となり、残額が57万7,000円となった。

残額に対して追加事業を行うか協議をお願いする。

**【高橋会長】**

追加募集についてはどうか。

- ・協議の結果、3次募集は行わないことで委員から同意を得る

次に「その他」について、事務局へ説明を求める。

### 【滝澤センター長】

次回の協議会は10月中に地域協議会を開催したいと考えている。内容については、行政改革推進課から公の施設の使用料の改定についての報告がある。

詳しい日程については、後日アンケートを取らせていただき、調整させていただく。

### 【高橋会長】

- ・会議の閉会を宣言

## 9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。